

江戸川区 中小企業の景況

調査対象 製造業 196社 小売業 93社
サービス業 72社 建設業 62社
調査方法 面接聴取法
調査機関 (一社) 東京都信用金庫協会
分析作成 (株) サベイリサーチセンター

2019年4～6月期(2019年6月上旬調査)

	大きく上昇	上昇	やや上昇	横ばい	やや下降	下降	大きく下降
	好調 ←		普通			→ 不調	
製造業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
小売業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下
サービス業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下
建設業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下

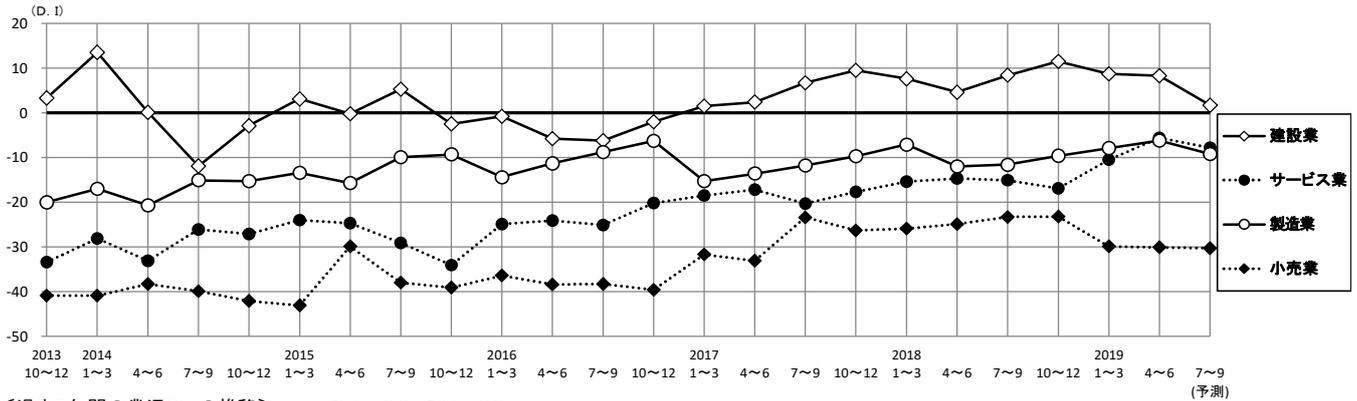
製造業	前期		業況はほぼ前期並の水準で推移しましたが、直近の5期で見るとかなり改善してきています。売上額と受注残はやや減少を強め、収益は前期並の減少幅で推移しました。価格面では、販売価格は横這いで推移しましたが、原材料価格は上昇が幾分強まりました。原材料在庫数量は適正範囲が続きました。
	今期		来期の業況は再び悪化傾向をわずかに強めると見込んでいます。売上額と受注残はともに今期並の水準で推移しますが、収益はやや減少を強めると予想しています。
	来期		

小売業	前期		業況は前期並の悪化幅が続きました。売上額は減少がわずかに改善しましたが、収益は前期同様の減少幅で推移しました。価格面では、販売価格は上昇傾向がかなり後退し、仕入価格は上昇が幾分強まりました。
	今期		来期の業況は今期並の悪化幅が続くと見込んでいますが、売上額と収益はともに大幅に低迷すると予想しています。
	来期		

サービス業	前期		業況は悪化幅が幾分縮小しました。売上額は前期並の悪化幅で推移しましたが、収益は多少持ち直しました。価格面では、料金価格は前期並の水準で推移しましたが、材料価格は上昇が若干強まりました。
	今期		来期の業況はわずかに悪化幅が拡大すると見えています。売上額と収益はともに幾分減少を強めると予想しています。
	来期		

建設業	前期		業況は前期同様の良好感が続きました。売上額は増加傾向がわずかに後退しましたが、受注残と施工高は前期並の増勢が続き、収益は増加傾向を若干強めました。価格面では、請負価格はわずかに上昇し、材料価格は上昇がかなり弱まりました。
	今期		来期の業況は良好感がかなり後退すると見ており、売上額、収益、受注残はともに増加から減少に大きく転じ、施工高も増勢が一服すると予想しています。
	来期		

江戸川区の中小企業／業種別景況の推移



【過去5年間の業況D.I.の推移】 ※(D.I=「増加回答値」-「減少回答値」)

	2013 10~12	2014 1~3	4~6	7~9	10~12	2015 1~3	4~6	7~9	10~12	2016 1~3	4~6	7~9	10~12	2017 1~3	4~6	7~9	10~12	2018 1~3	4~6	7~9	10~12	2019 1~3	4~6	7~9 (予測)
製 造 業	-20.0	-17.0	-20.7	-15.1	-15.3	-13.4	-15.7	-9.9	-9.3	-14.4	-11.3	-8.8	-6.3	-15.3	-13.6	-11.8	-9.7	-7.1	-12.0	-11.6	-9.6	-7.9	-6.2	-9.2
小 売 業	-40.9	-40.9	-38.3	-39.9	-42.1	-43.1	-29.9	-38.0	-39.1	-36.4	-38.4	-38.3	-39.6	-31.7	-33.1	-23.4	-26.3	-25.9	-24.9	-23.3	-23.2	-29.9	-30.1	-30.3
サ ー ビ ス 業	-33.4	-28.1	-33.1	-26.1	-27.1	-24.0	-24.7	-29.1	-34.1	-24.9	-24.1	-25.1	-20.2	-18.5	-17.2	-20.3	-17.7	-15.4	-14.7	-15.1	-16.9	-10.5	-5.6	-7.8
建 設 業	3.3	13.5	0.1	-11.9	-2.9	3.1	-0.2	5.3	-2.5	-0.8	-5.8	-6.2	-2.0	1.5	2.4	6.7	9.5	7.6	4.6	8.4	11.5	8.7	8.3	1.7

経営者から寄せられた声（2019年4～6月）

【景況全般について】

- ・景況感は全くよくない。特に6月は悪化した。周囲もよくないと聞いている。(製造業)
- ・特に大きな変化はない。(学術研究, 専門・技術サービス業)
- ・景気は低調感が継続している。(学術研究, 専門・技術サービス業)

【経営上の課題について】

- ・オリンピックを控え、物件は多数あるが、極端な人手不足から工程の進行が読めずにいる。(製造業)
- ・製品完成まで時間がかかるので、運営資金が大変。(製造業)
- ・人手不足傾向でなかなか車庫が合わない状況。(卸売業, 小売業)
- ・従業員も少なく仕事を受注することができない。今の人数で会社の体力がある限り経営していくつもりだが、とにかく法定福利費が負担となっている。(建設業)

【受注・売上・単価・仕事量について】

- ・昨年後半から順調に依頼が増えている。(製造業)
- ・3月～5月中旬までまるっきりだめだったが、5月下旬から仕事が始まり、6月はまあまあだった。(製造業)
- ・4～5月はフル稼働といった状態が続いた。6月に入り受注に一服感が出てきたが、7～8月の受注は順調に推移しており、お盆期間の受注はすでに満杯となっている。(建設業)
- ・売り上げ悪化が去年ようやく横這いになったかと思ったら、今年また下がるという動向に不安を感じる。(不動産業, 物品賃貸業)

【経営改善等に向けての取組み】

- ・他社との差別化を推進する事で得意先に寄与し、強い信頼関係を築くよう努めている。(製造業)
- ・広報活動としてSNSの活用、地元を中心とした学校説明会、他校との合同説明会など、生徒募集における活動には力を入れている。(教育, 学習支援業)

江戸川区の企業倒産動向（2019年4～6月）

江戸川区の企業倒産動向

2019年4～6月期の江戸川区の倒産件数は、前期比112.5%増の17件（前期8件）、負債総額は同588.0%増の13億14百万円（同1億91百万円）でした。

業種別にみると、件数では小売業と建設業がともに4件で最も多くなりました。負債総額は卸売業が4億70百万円で最も多く、次いで製造業が3億30百万円でした。

	前年同期 2018年4～6月		前 期 2019年1～3月		今 期 2019年4～6月	
	件 数	負債総額	件 数	負債総額	件 数	負債総額
製 造 業	0	0	0	0	2	330
卸 売 業	1	30	1	10	3	470
小 売 業	3	1,906	1	1	4	280
サ ー ビ ス 業	0	0	1	10	3	50
建 設 業	2	84	4	100	4	134
不 動 産 業	1	20	0	0	0	0
情 報 通 信 業・運 輸 業	0	0	1	70	1	50
宿 泊 業, 飲 食 サ ー ビ ス 業	0	0	0	0	0	0
そ の 他	1	30	0	0	0	0
合 計	8	2,070	8	191	17	1,314

(単位: 件・百万円)

江戸川区 生活振興部 産業振興課 計画係

TEL:03-5662-0525(直通) FAX:03-5662-0812